

# 吹田市の公園とみどりに関するアンケート調査結果

平成30年（2018年）3月  
吹田市

## 目次

【アンケート調査の実施概要】 .....	1
回答者属性.....	1
問 1 公園の利用頻度.....	2
問 2 普段利用する公園の大きさ .....	3
問 3 普段利用する公園をもっとも利用する理由 .....	4
問 4 公園での過ごし方.....	5
問 5 公園の維持管理の評価.....	6
問 6 公園での危険行為、迷惑行為の有無.....	7
問 7 公園の利用ルールの必要性 .....	9
問 8 市内のみどりの量について .....	10
問 9 自宅周辺にあればよいと思う公園.....	11
問 10 利用している公園にあれば良いと思う施設.....	12
問 11 緑化のための助成制度の認知度.....	13
問 12 ボランティア制度の認知度.....	14
問 13 ボランティア活動への参加意欲について .....	14
問 14 参加してみたいボランティア活動内容について.....	15
問 15 みどりに関するイベントの認知度 .....	16
問 16 花とみどりの情報センターの認知度について.....	17
問 17 花とみどりの情報センターの取組の認知度について .....	18
問 18 植物を育てることへの意識.....	19
問 19 自宅で植物を育てている場所.....	20
問 20 植物を育てるときに外に見せることを意識するか .....	21
問 21 どのようなきっかけがあれば植物を育てられるか .....	22
問 22 市内の公園やみどりについての自由意見 .....	23
参考資料	
・ アンケート調査票 .....	24

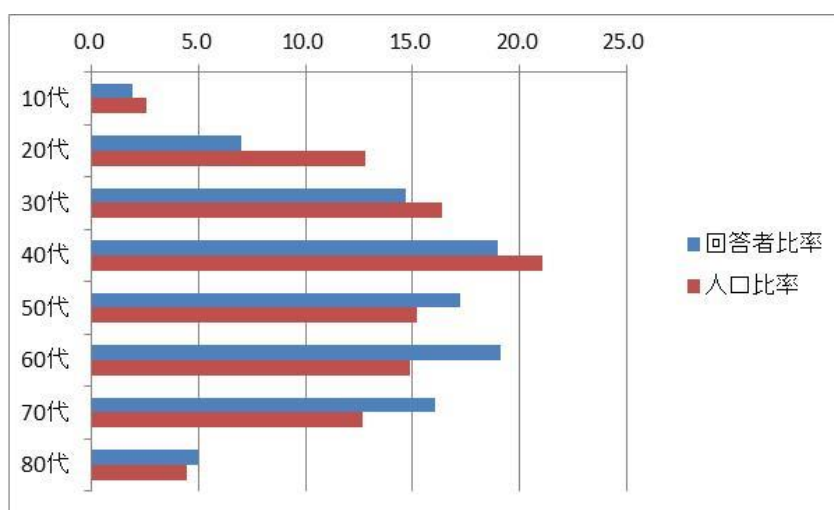
## 【アンケート調査の実施概要】

- ・ 発送数：2000 通（18 歳以上 85 歳未満無作為抽出）
- ・ 到達数：1998 通
- ・ 回収：776 通（回収率 38.8%） ※発送・回収とも郵送による
- ・ 調査時期：平成 29 年 8 月

## 回答者属性

### ◆年代（問 23）

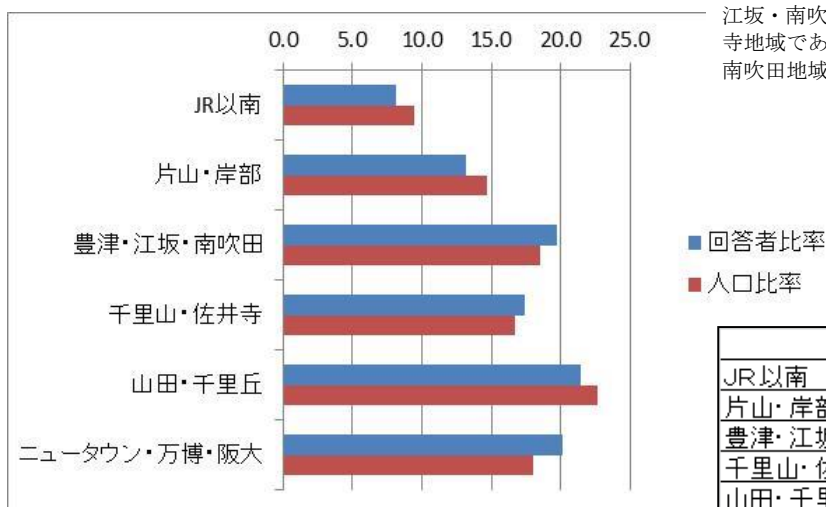
実際の人口比率に比べ、20 代の回答割合が特に低く、50 代以上の方の回答割合は高くなっている。（※10 代は 18～19 歳、80 代は 80～84 歳を集計したもの）



	回答者数
①10代	14
②20代	52
③30代	109
④40代	141
⑤50代	128
⑥60代	142
⑦70代	119
⑧80代	37
未回答	34

### ◆居住地域（問 24）

お住まいの町名から、第 3 次総合計画に基づく 6 ブロックに分類した。ブロック別にみると、おおむね実際の人口比率と近くなっている。

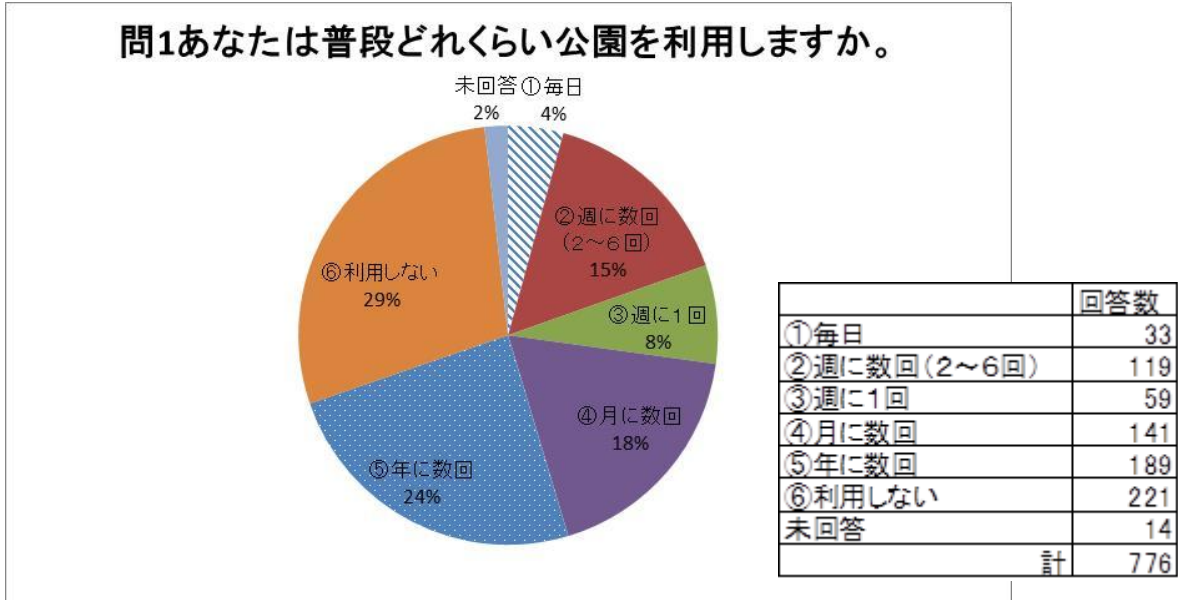


※江坂町については、江坂町 1～4 丁目は豊津・江坂・南吹田地域、江坂町 5 丁目は千里山・佐井寺地域であるが、判別できないため豊津・江坂・南吹田地域に含めている。

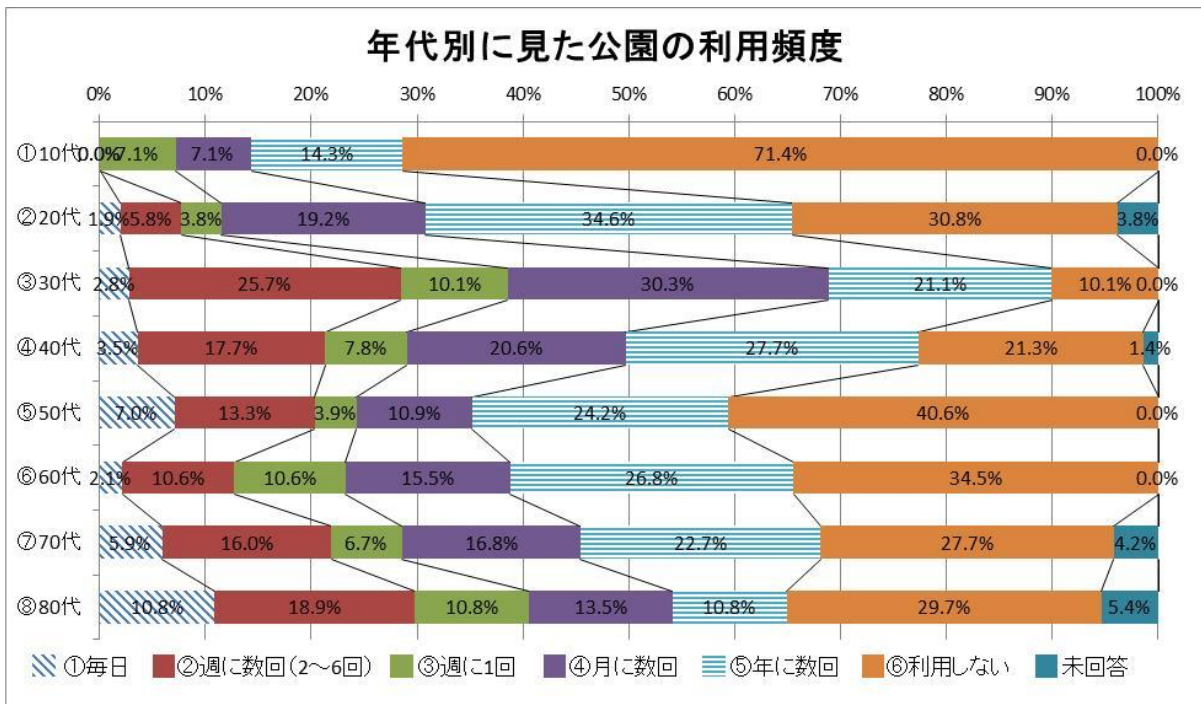
	回答者数
JR以南	60
片山・岸部	97
豊津・江坂・南吹田	145
千里山・佐井寺	128
山田・千里丘	158
ニュータウン・万博・阪大	148
未回答	40

## 問1 公園の利用頻度

「利用しない」と回答した人は約3割に上るが、約7割の人は年に数回でも公園を利用している。



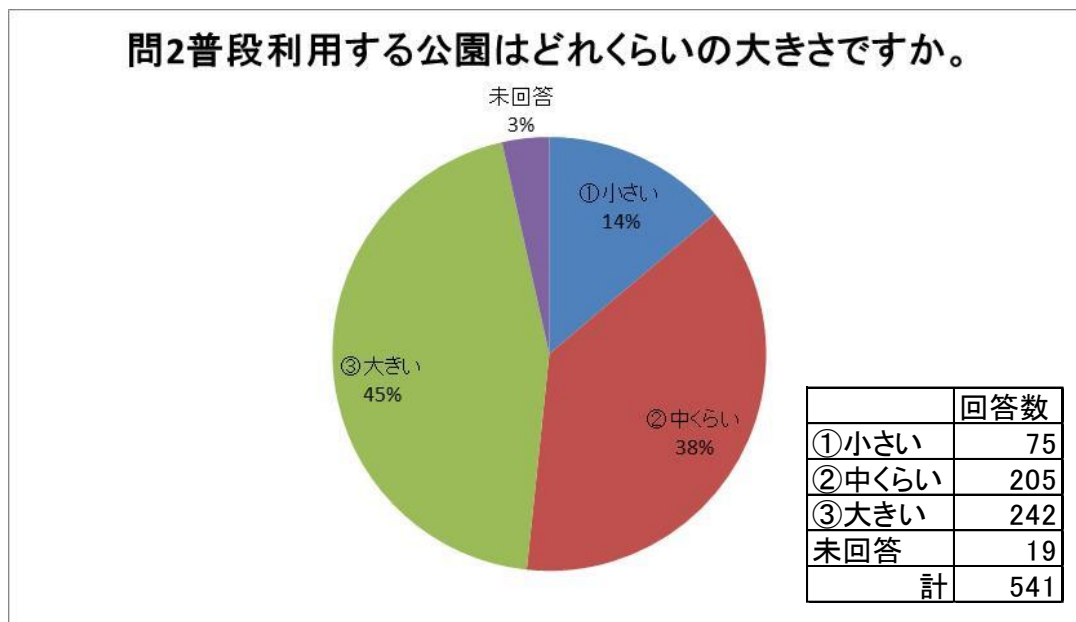
年代別に見ると、10代(18歳、19歳)の7割以上は公園を利用していない。30代は、年に数回でも公園を利用する割合が約9割となっており、月に数回、週に数回と回答した割合も高く、利用頻度も高い。



※以下問2から問7までの設問は、問1で年に数回でも公園を利用する方に回答いただいた。  
 (ただし、問1で「利用しない」、または未回答の方であっても、回答されている方は集計に含めている。)

## 問2 普段利用する公園の大きさ

大きな公園がより利用されている傾向にあり、小さい公園を利用している人は14%にとどまっている。



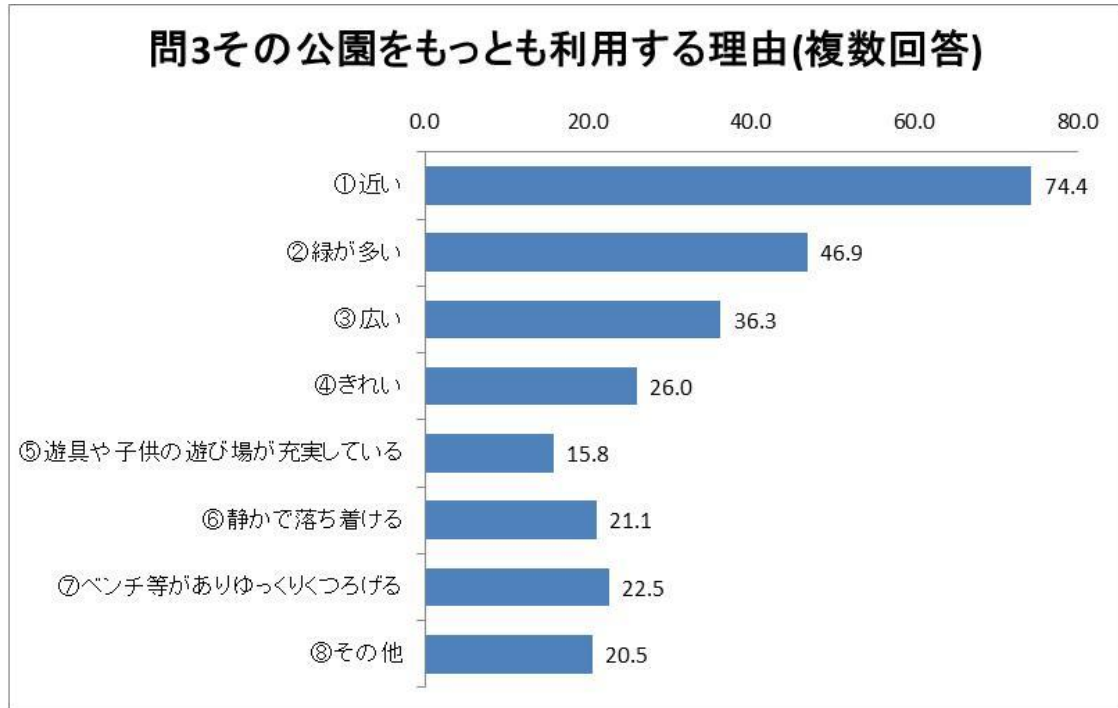
(問2では、利用している公園の名称がわかれば具体的に記入していただいた。)

具体的に挙げられた公園名称上位10

順位	公園名称	回答数
1	千里南公園	90
2	江坂公園	57
3	服部緑地	49
4	桃山公園	24
5	千里北公園	17
6	紫金山公園	13
7	佐井寺南が丘公園	12
7	片山公園	12
7	中の島公園	12
10	佐竹公園	10

### 問3 普段利用する公園をもっとも利用する理由

その公園をもっとも利用する理由として、「近い」を選ぶ人が7割を超えている。また、「緑が多い」を選ぶ人も半数近くに上っている。



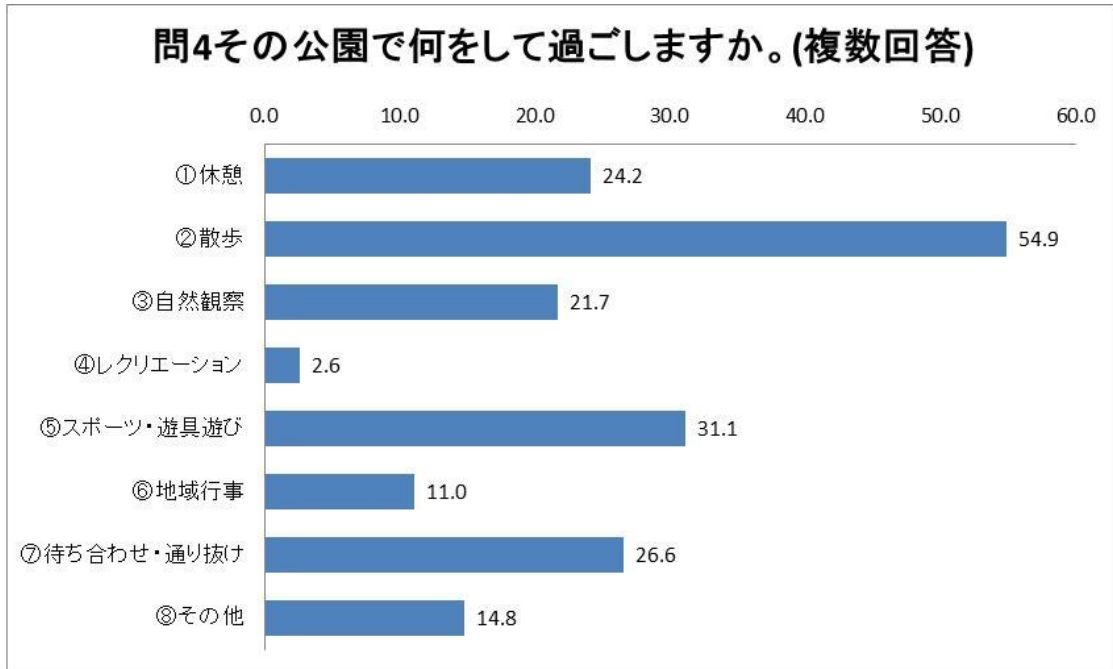
	選択数
①近い	406
②緑が多い	256
③広い	198
④きれい	142
⑤遊具や子供の遊び場が充実している	86
⑥静かで落ち着ける	115
⑦ベンチ等がありゆっくりくつろげる	123
⑧その他	112
回答者数	546人

「⑧その他」に具体的にあげられた主なもの

散歩、ウォーキング、犬の散歩、ジョギングなど

#### 問4 公園での過ごし方

公園での過ごし方については、「散歩」が最も多く、5割を超えている。その次に「スポーツ・遊具遊び」が3割を超えている。



	回答数
①休憩	129
②散歩	293
③自然観察	116
④レクリエーション	14
⑤スポーツ・遊具遊び	166
⑥地域行事	59
⑦待ち合わせ・通り抜け	142
⑧その他	79
回答者数	534人

「⑧その他」に具体的にあげられた主なもの

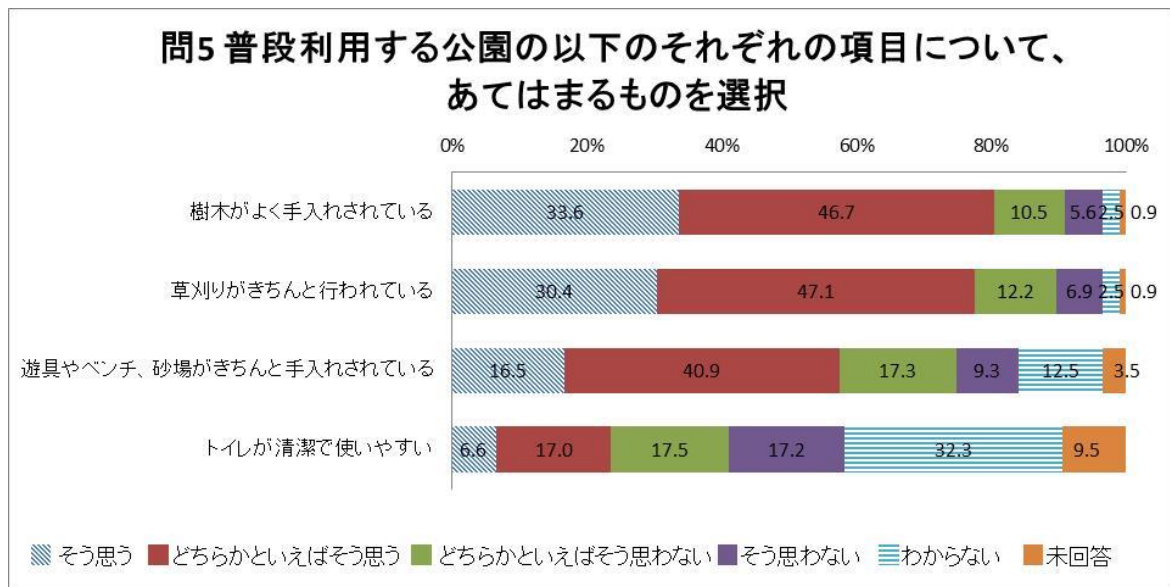
犬の散歩、子供や孫を遊ばせる、お弁当を食べる・ピクニックなど

## 問5 公園の維持管理の評価

普段利用している公園の評価については、約8割の方が「樹木が良く手入れされている」、「草刈りがきちんと行われている」に対し、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答している。

「遊具やベンチ、砂場がきちんと手入れされている」に対しては、少し評価が下がり、約6割の方が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答している。

「トイレが清潔で使いやすい」に対しては、トイレがない、利用しないといった理由から4割以上が「わからない」、または未回答となっている。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人より、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と回答した人が多くっており、他の項目より評価が低くなっている。

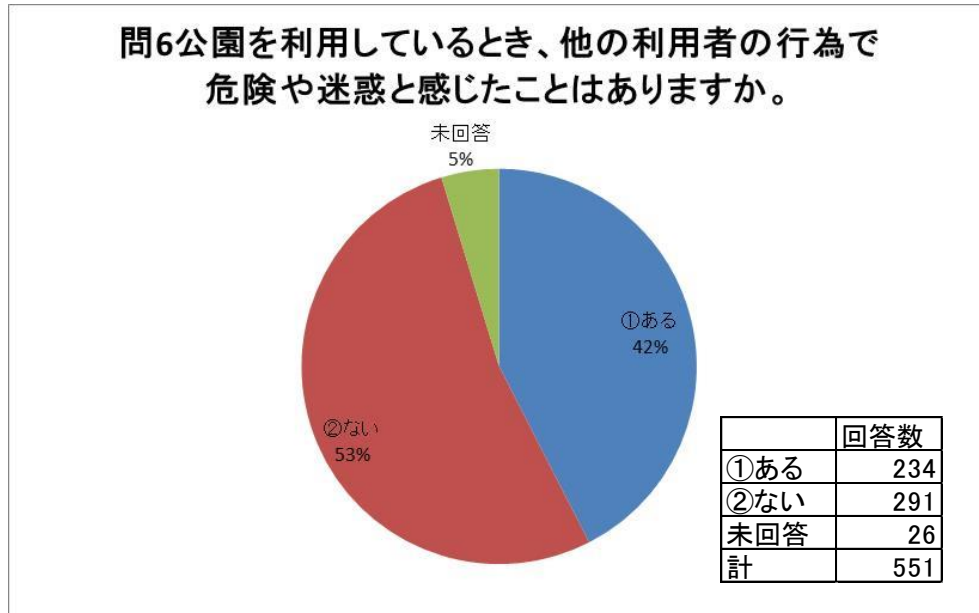


回答数	樹木等	草刈り	遊具等	トイレ
そう思う	185	167	91	36
どちらかといえばそう思う	257	259	225	93
どちらかといえばそう思わない	58	67	95	96
そう思わない	31	38	51	94
わからない	14	14	69	177
未回答	5	5	19	52
計	550	550	550	548

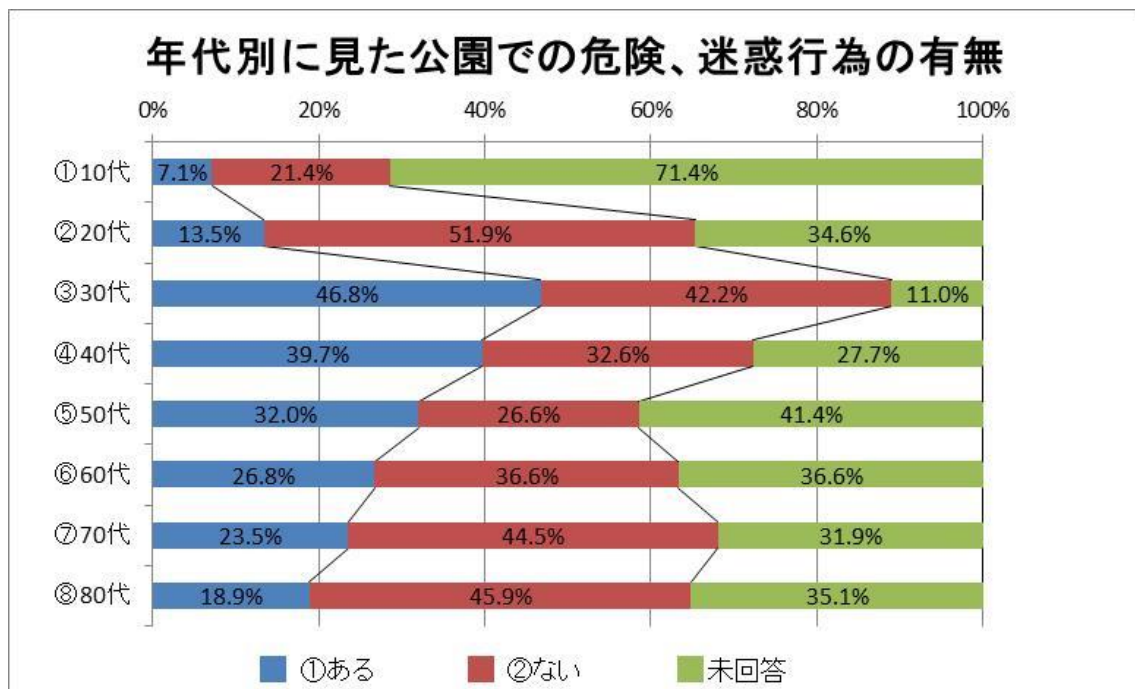


## 問6 公園での危険行為、迷惑行為の有無

半数以上が危険行為や迷惑行為は「ない」と回答しているが、「ある」と回答した人も4割以上いる。



年代別に見ると、30代、40代は「ある」と回答した人の割合が高くなっている。



問6で「ある」と回答した方に、具体的にどのような行為か記入いただいた結果

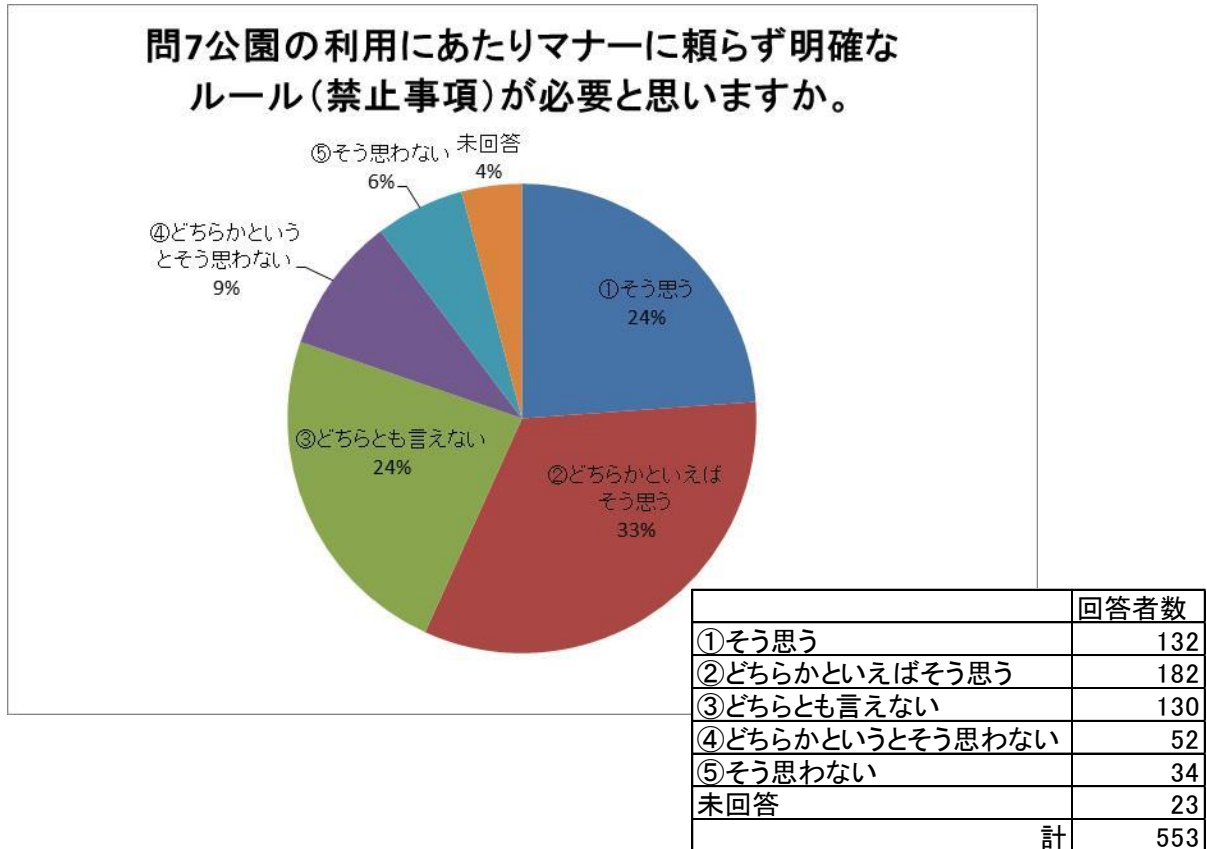
具体的に記入いただいた内容を整理、分類すると以下の表の結果となる。

「ボール遊び」が最も多く、その具体的な内容として、「ボール遊び禁止の場所で遊んでいる」、「ボールがどこに飛ぶかわからない」、「実際にボールが当たった」、「ボールが公園の外に転がっていくのを見た」といった内容が挙げられている。

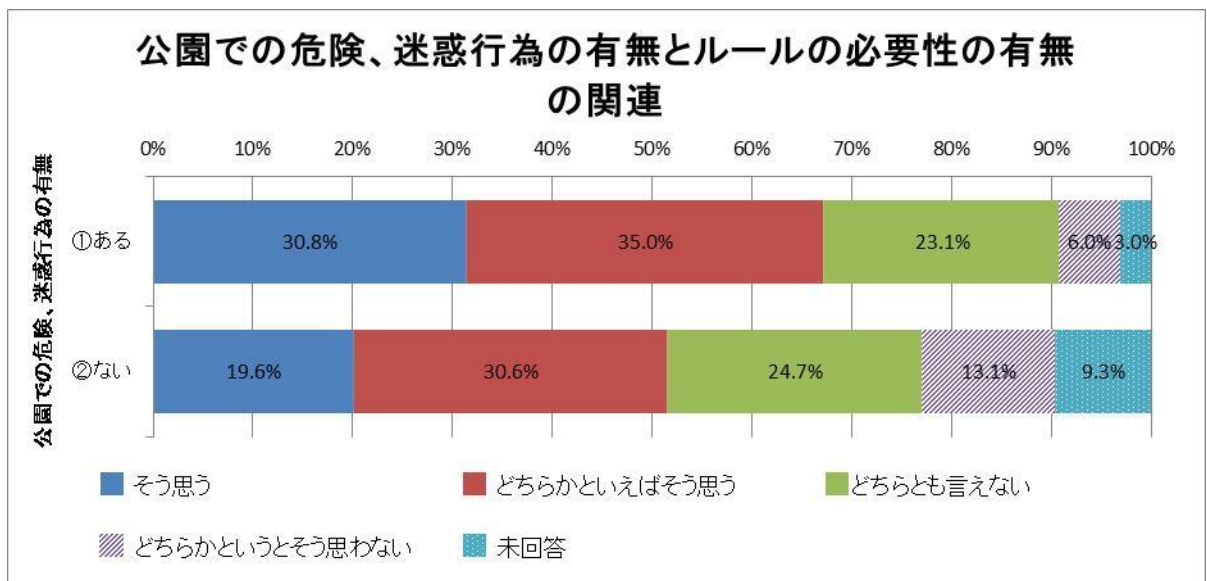
行為の内容	件数
ボール遊び(野球(バット素振り含む)、サッカー等)	63
喫煙、歩きたばこ、吸い殻や空き缶等のポイ捨て、ごみの放置等	42
飼い主のマナー(リードを外す、糞やブラッシング後の毛の放置、ベンチに座らせる等)	34
自転車走行、バイク乗り入れ等	31
小中学生の利用マナー(幼児への配慮、周りが見えていない等)	27
スケートボード、ローラースケート等	14
花火、騒ぎ声、夜のたまり場等	14
ゴルフ、ゲートボール	12
小さな子だけでの利用、親が目を離している、保護者のマナー	10
ハトや野良猫へのエサやり	8
禁止場所での釣り	8
バーベキュー	6
花見等の宴会の場所取り、飲酒等	6
ベンチで寝ている人、ホームレス等	6
高い場所、登ってはいけない場所に上る	3
水遊び、水風船	3
その他 (独占利用、路上駐車、トイレ以外での放尿、マラソン、ドローン等)	17

## 問7 公園の利用ルールの必要性

明確なルールの必要性については、67%の方が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答している。

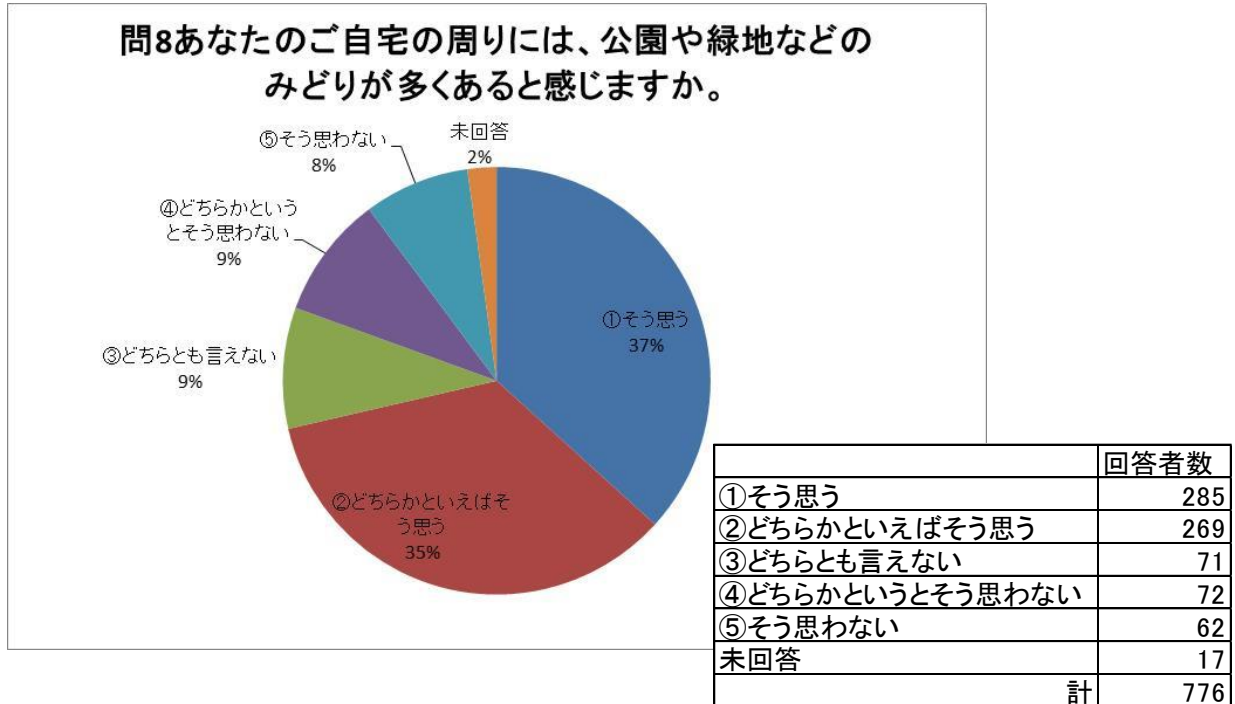


問6で公園での危険、迷惑行為が「ある」と回答した人の方が、ルールの必要性について「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答える割合が高くなっている。

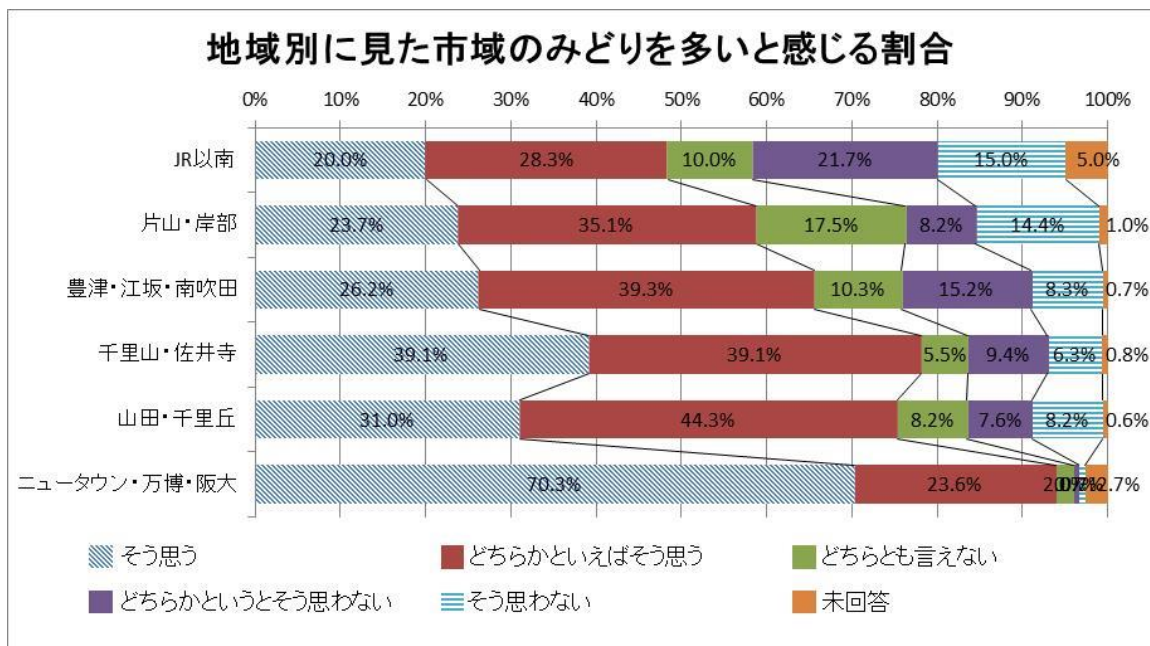


## 問8 市内のみどりの量について

市内のみどりが多いと感じるかについて、7割以上の方が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答している。

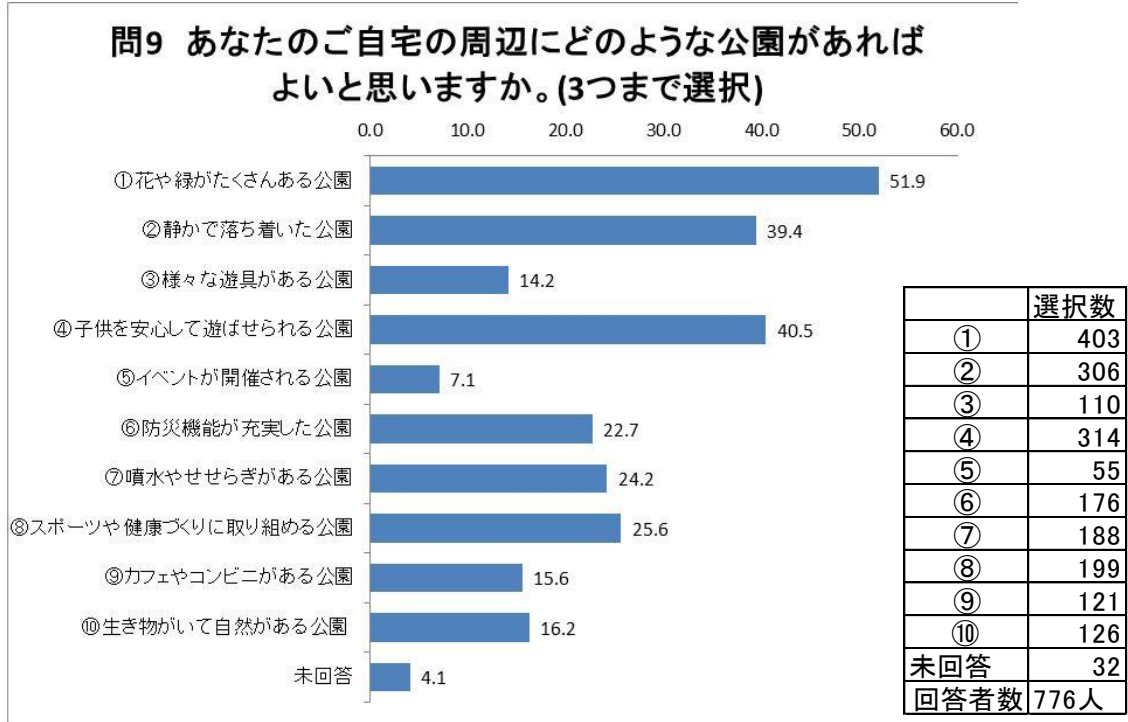


地域別に見ると、千里ニュータウン・万博・阪大地域では7割以上の方が「そう思う」と回答し、「どちらかといえばそう思う」と合わせると9割以上がみどりを多いと感じている。次いで千里山・佐井寺地域、山田・千里丘地域となっている。JR以南地域は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が半数に満たないが、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と回答した割合よりは高くなっている。

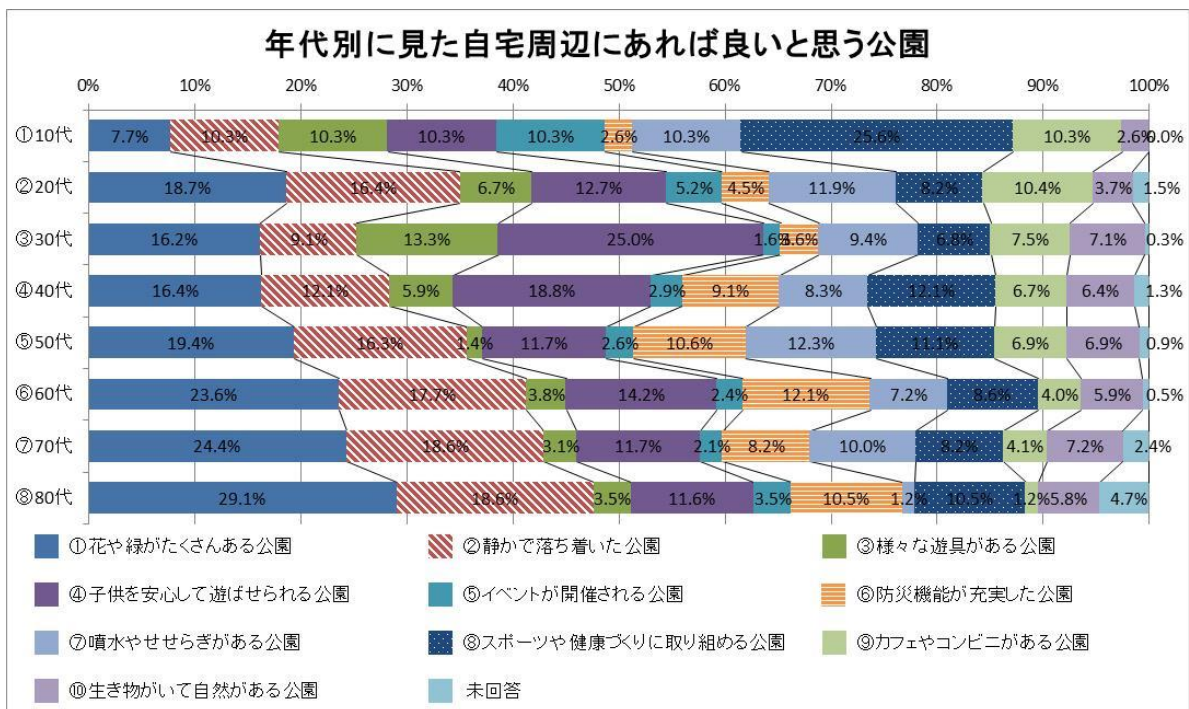


### 問9 自宅周辺にあればよいと思う公園

半数以上が「花や緑がたくさんある公園」を選択している（51.9%）。次いで「子供を安心して遊ばせられる公園」（40.5%）、「静かで落ち着いた公園」（39.4%）と続いている。



年代別に見ると、10代は「スポーツや健康づくりに取り組める公園」が最も多く、20代、50代から80代は「花や緑がたくさんある公園」、30代、40代は「子供を安心して遊ばせられる公園」が最も多くなっている。



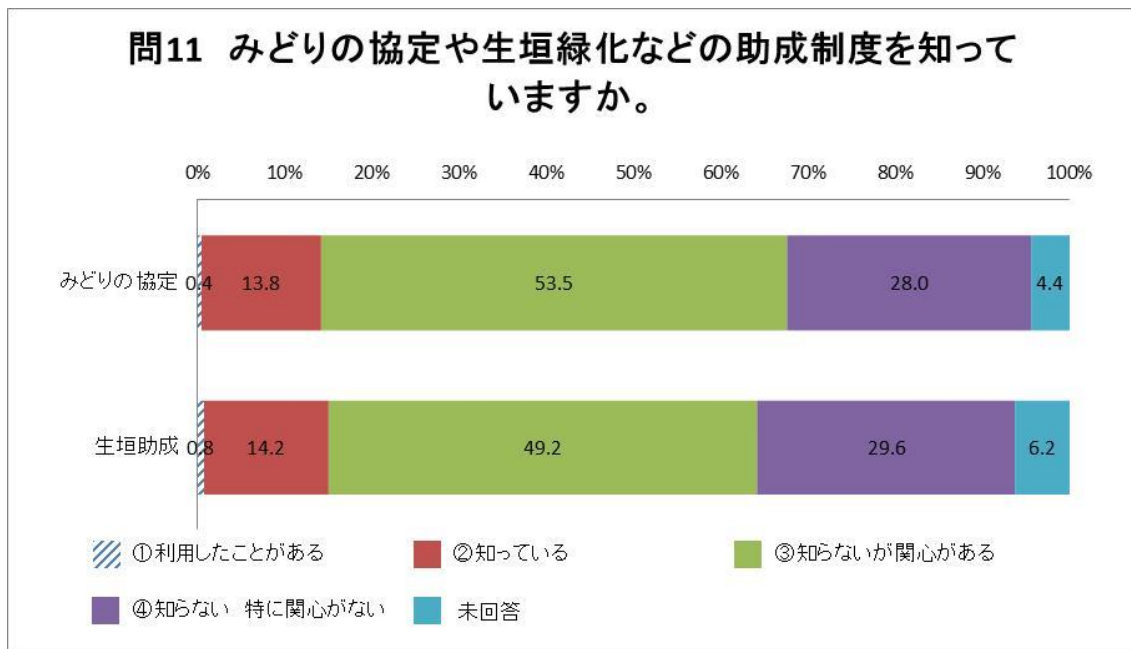
## 問 10 利用している公園にあれば良いと思う施設

具体的に記入していただいた回答を分類、整理した結果は以下の通り。ベンチがもっとも多い回答となった。

公園にほしい施設(主な回答)	回答数
ベンチ(増設、きれいな、大型のものなど)	120
日陰、屋根のある施設 (日よけ、雨よけ、屋根付きベンチ・テーブル、休憩所等)	77
遊具・砂場	76
トイレ (きれいな、おむつ替えできる、女の子が安心して使えるなど)	58
手洗い場、水飲み場など	35
健康づくりに取り組める器具等 (シニア向け、トレーニング、ストレッチができる等)	34
花、みどり、樹木、花壇など	33
噴水、人工の川、水遊び場、池、釣り堀など	30
カフェ(静かな、おしゃれな、キッズスペースのある等)	26
球技ができる場所 (バスケットゴール、テニスコート、壁打ち練習、サッカー、キャッチボール等)	24
ウォーキング、ランニング、サイクリング等コース (遊歩道、距離表示等)	12
防災、防犯等設備(防災設備、防犯カメラ、緊急ブザー、AED等)	12
ドッグランなど	11
コンビニ、売店、自動販売機等	11
現状で満足	11
バーベキュー、花火や花火ができる場所、キャンプ施設	8
芝生	7
時計、温度計等	6
街灯、照明	4

### 問 11 緑化のための助成制度の認知度

「みどりの協定」、「生垣助成」どちらの制度も約 8 割は「知らない」と回答しているが、約半数は「知らないが関心がある」と回答しており、制度について周知、啓発が必要である。

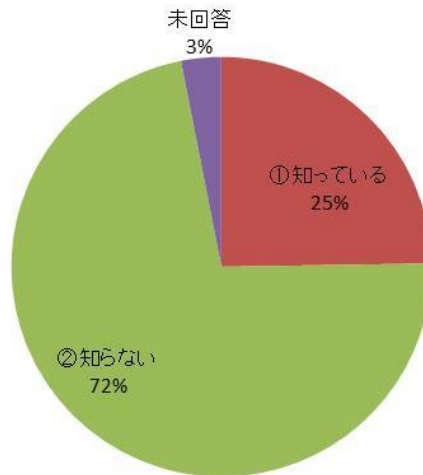


	みどりの協定	生垣助成
①利用したことがある	3	6
②知っている	107	110
③知らないが関心がある	415	382
④知らない 特に関心がない	217	230
未回答	34	48
計	776	776

## 問 12 ボランティア制度の認知度

公園などで行うボランティア制度について、7割以上の方が「知らない」と回答しているが、4人に1人は「知っている」と回答しており、他の設問と比較すると認知度は高い。

### 問12 公園などで花壇の管理や清掃を行うボランティアを支援する制度を知っていますか。

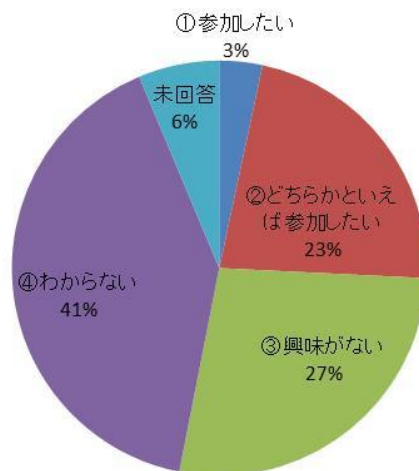


	回答数
①知っている	192
②知らない	560
未回答	24
計	776

## 問 13 ボランティア活動への参加意欲について

ボランティア活動への参加については「わからない」と回答する人が最も多く 4割以上を占めている。「興味がない」と回答する人も3割近くに上っている。

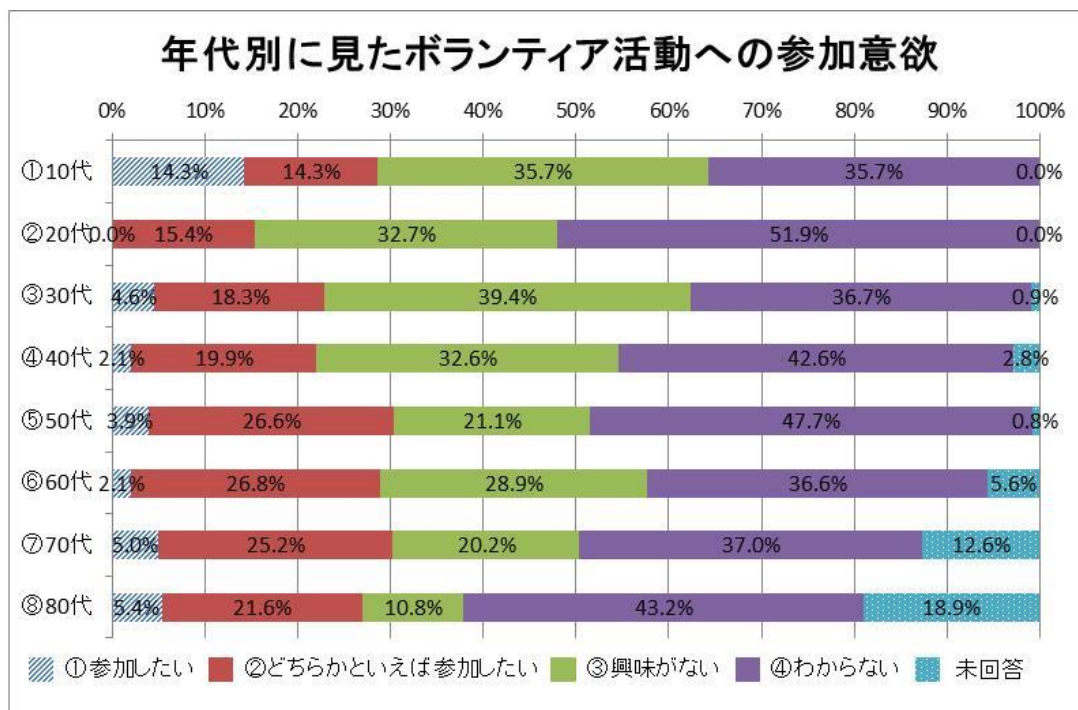
### 問13 あなたはこのようなボランティア活動に参加したいと思いますか。



	回答数
①参加したい	26
②どちらかといえば参加したい	174
③興味がない	212
④わからない	315
未回答	49
計	776

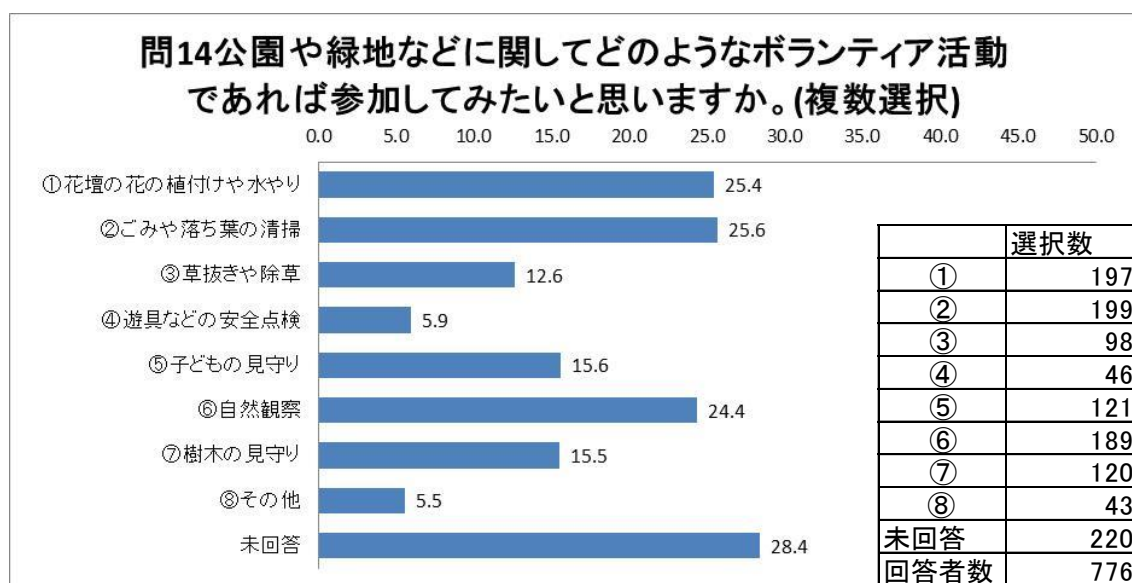


年代別に見ると、30代は「興味がない」と回答する割合が最も高い。その他の年代は「わからない」という回答が最も多いが、50代以上になると参加意欲が少し高くなっている。



#### 問 14 参加してみたいボランティア活動内容について

問 13 で「興味が無い」人も回答いただいたため未回答が多いが、「ごみや落ち葉の清掃」、「花壇の花の植え付けや水やり」、「自然観察」を選択する人が約 25%と多くなっている。

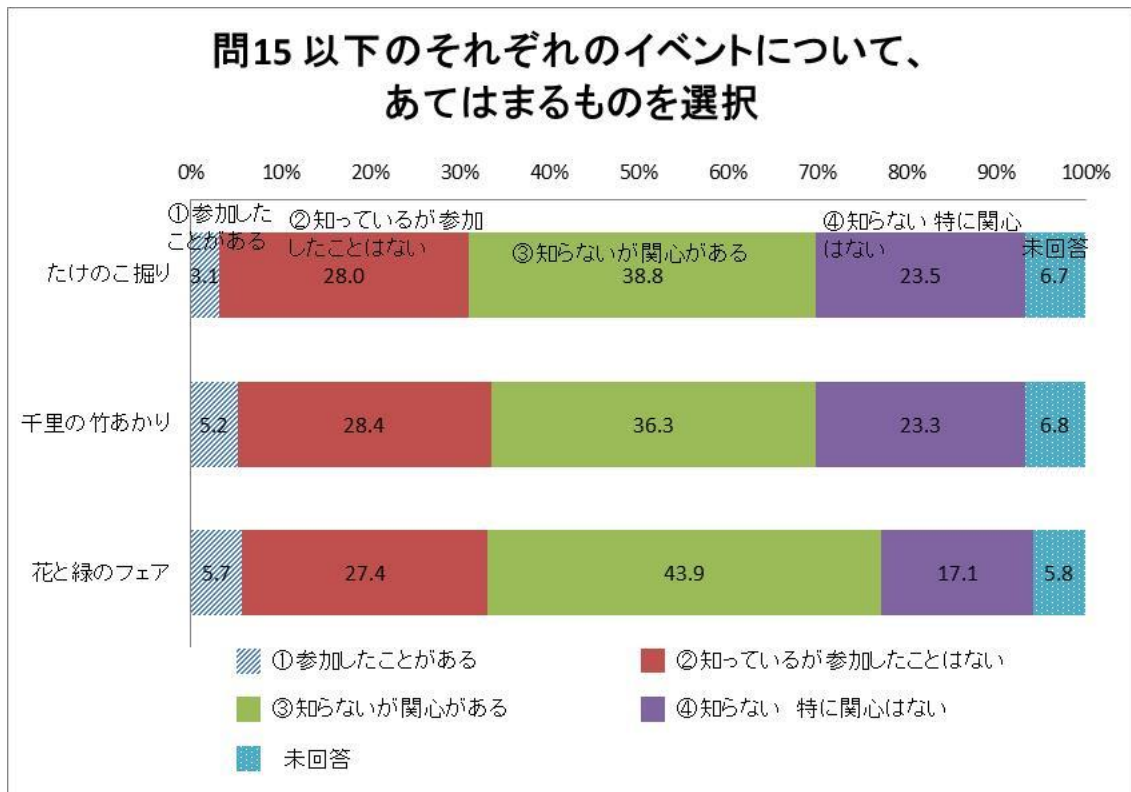


その他に具体的にあげられた主なもの

「体力的に無理」、「高齢のため参加できない」といった内容がほとんどであるが、「子供と一緒にできる活動」を挙げた人もいた。

### 問 15 みどりに関するイベントの認知度

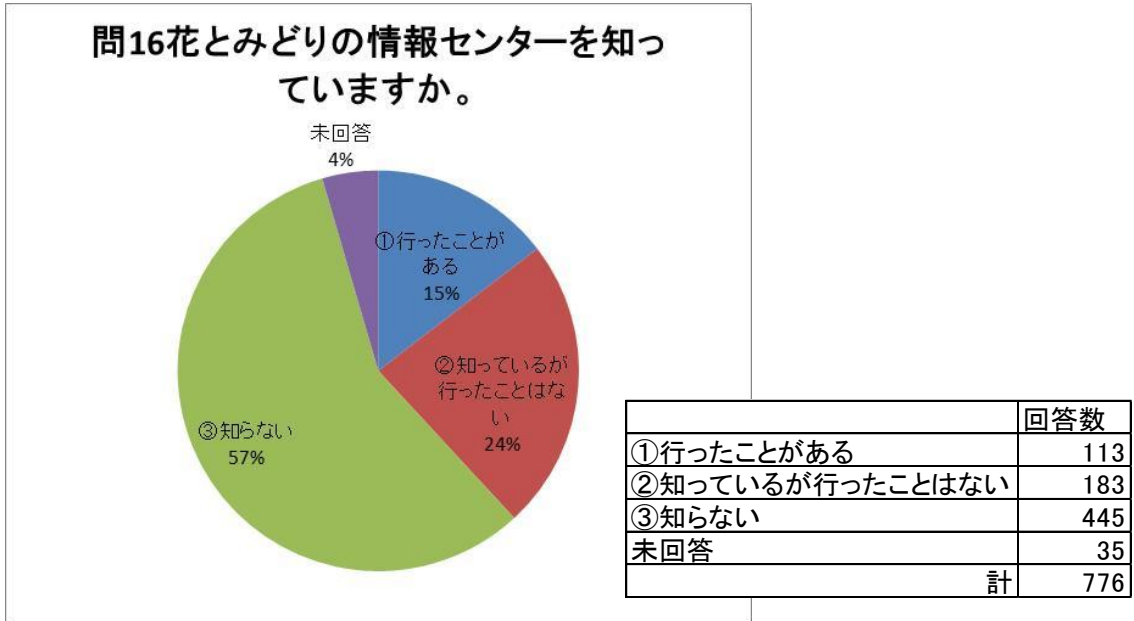
いずれのイベントも「参加したことがある」と回答する人は1割に満たない。「知らないが関心がある」と回答した人が4割前後いることから、イベントについてさらに周知、啓発していく必要がある。



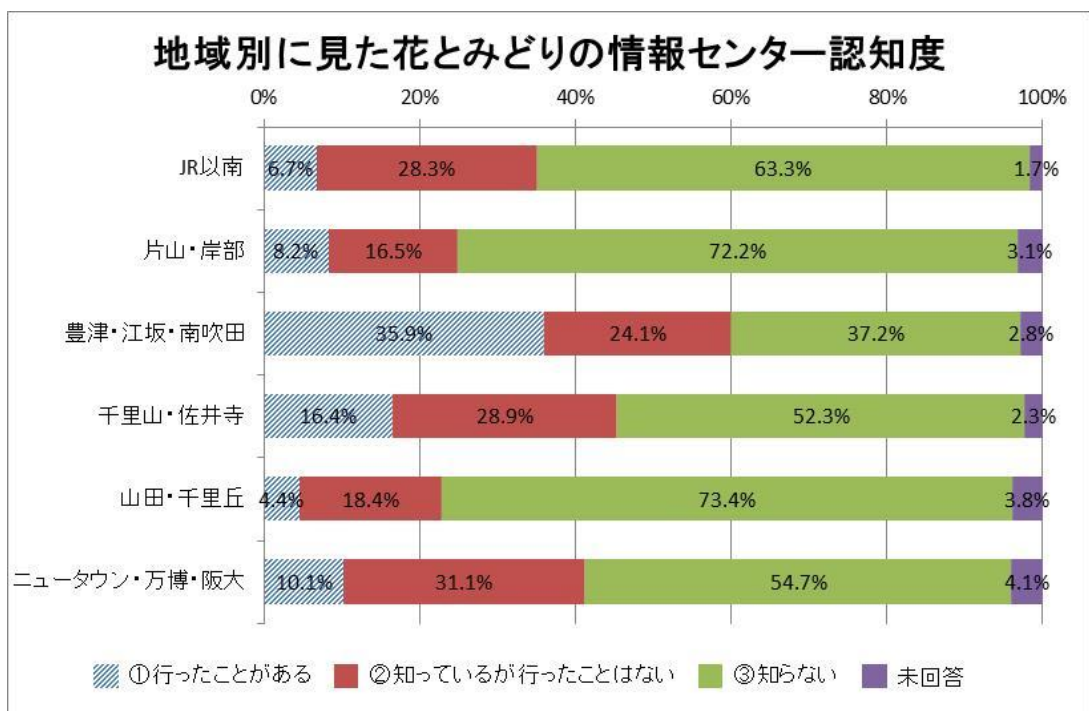
回答数	たけのこ掘り	千里の竹あかり	花と緑のフェア
①参加したことがある	24	40	44
②知っているが参加したことはない	217	220	213
③知らないが関心がある	301	282	341
④知らない 特に関心はない	182	181	133
未回答	52	53	45
計	776	776	776

### 問 16 花とみどりの情報センターの認知度について

市内に 2 か所ある花とみどりの情報センターの認知度については、57%の方が「知らない」と回答しており、まだ十分認知されていないことがわかる。

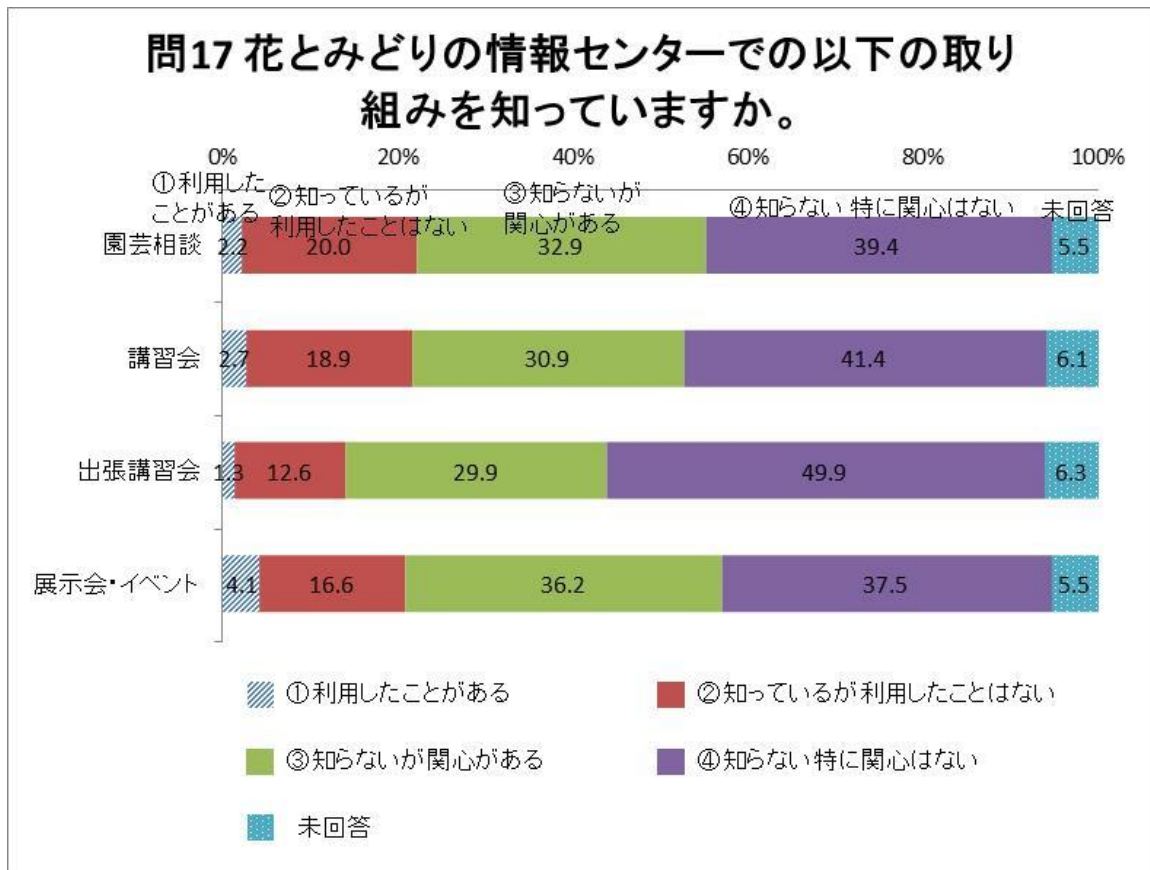


地域別に見ると、平成 8 年に開設した江坂花とみどりの情報センターが立地する豊津・江坂・南吹田地域では、約 36%の方が「行ったことがある」と回答しており、「知っているが行ったことはない」と合わせると 6 割の方に認知されている。平成 24 年に開設した千里花とみどりの情報センターが立地する千里ニュータウン・万博・阪大地域では、「行ったことがある」と回答する人は約 1 割とまだ少ない。立地的にどちらのセンターも利用しやすい千里山・佐井寺地域において、認知度は比較的高い。



問 17 花とみどりの情報センターの取組の認知度について

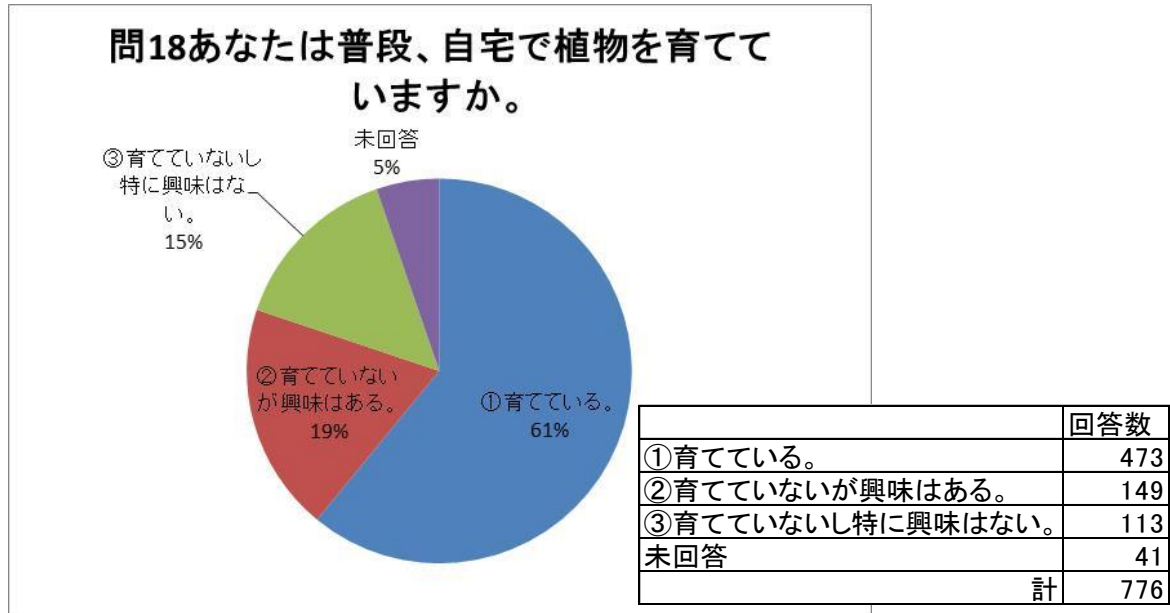
いずれの取組も「知らない 特に関心はない」と回答する人が 4 割前後と最も高く、出張講習会については特にその割合が高くなっている。「知らないが関心がある」と回答している人が約 3 割前後いることから、取組について周知、啓発していく必要がある。



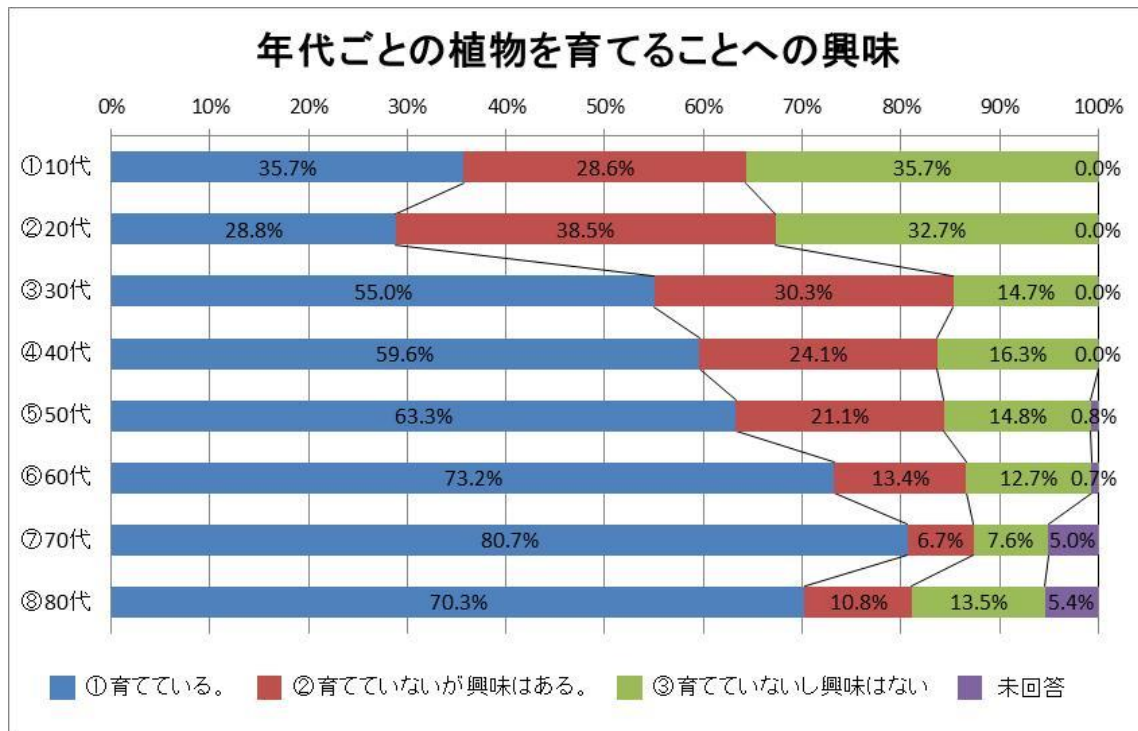
回答者数	園芸相談	講習会	出張講習会	展示会・イベント
①利用したことがある	17	21	10	32
②知っているが利用したことはない	155	147	98	129
③知らないが関心がある	255	240	232	281
④知らない特に関心はない	306	321	387	291
未回答	43	47	49	43
計	776	776	776	776

## 問 18 植物を育てることへの意識

自宅で植物を育てている人は約 6 割で、「育てていないが興味はある」と回答する人が約 2 割と合わせ、8 割の方が植物を育てることに関心を持っている。



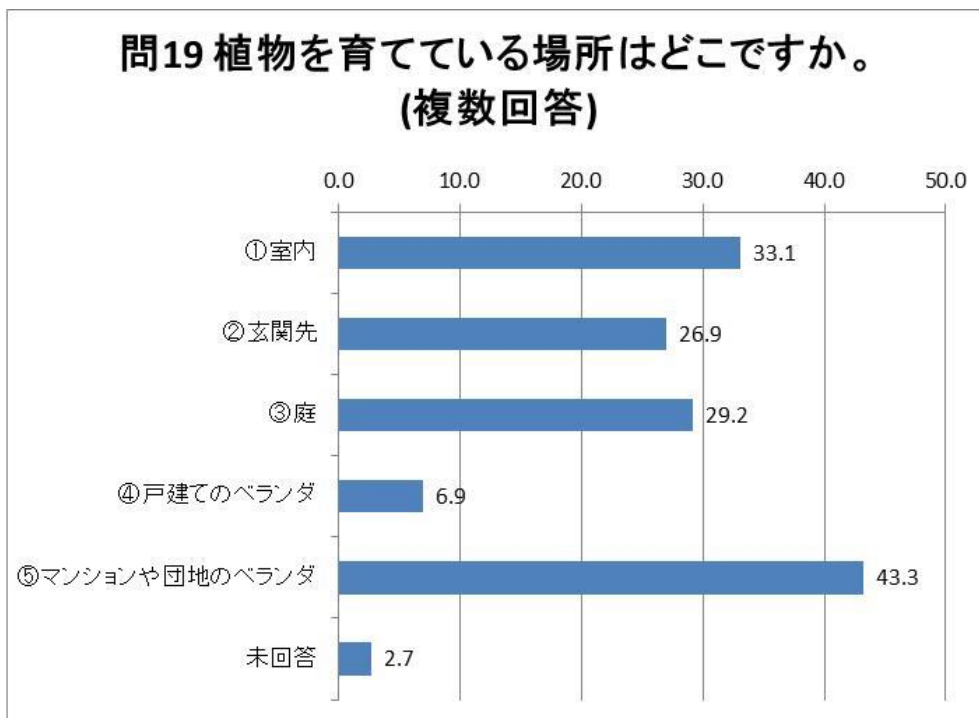
年代別に見ると、「育てている」、「育てていないが興味はある」の回答を合わせると、10代、20代は6割以上が、30代から80代は8割以上が植物を育てることに関心を持っており、年代が上がるほど、実際に「育てている」割合が高くなる傾向にある。



※問 19 から問 20 までの設問は、問 18 で「育てている」と回答された方に回答いただいた。  
 (ただし、問 18 で「育てていない」と回答、または未回答の方についても、回答されている方は集計に含めている)

**問 19 自宅で植物を育てている場所**

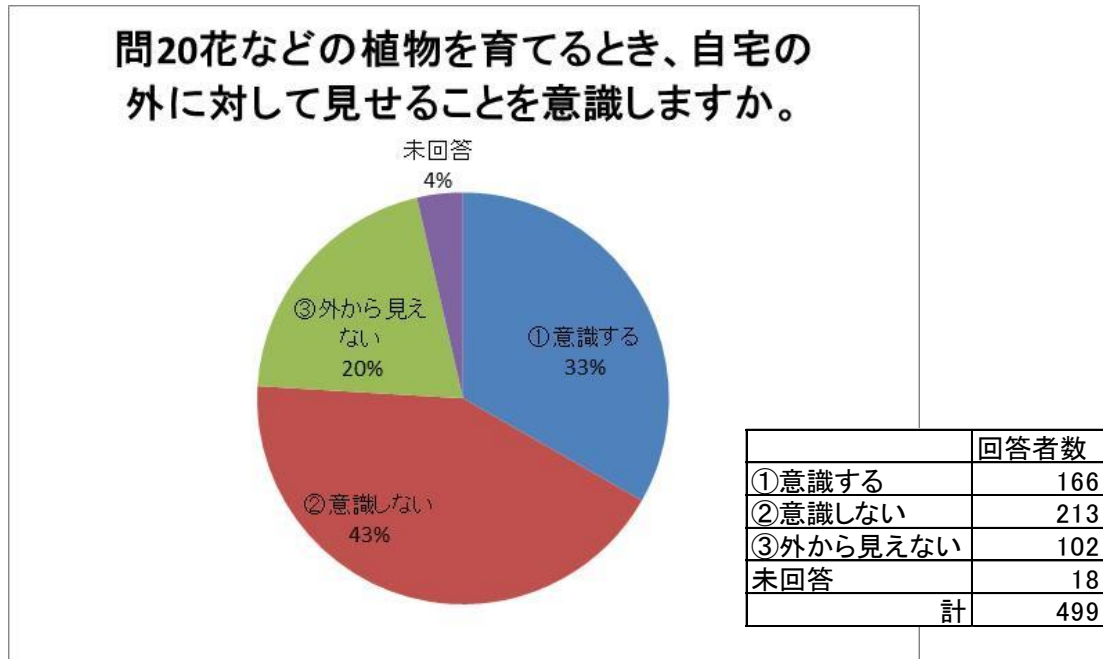
植物を育てる場所として「マンションや団地のベランダ」と回答した人が 43.3%と最も高くなっている。



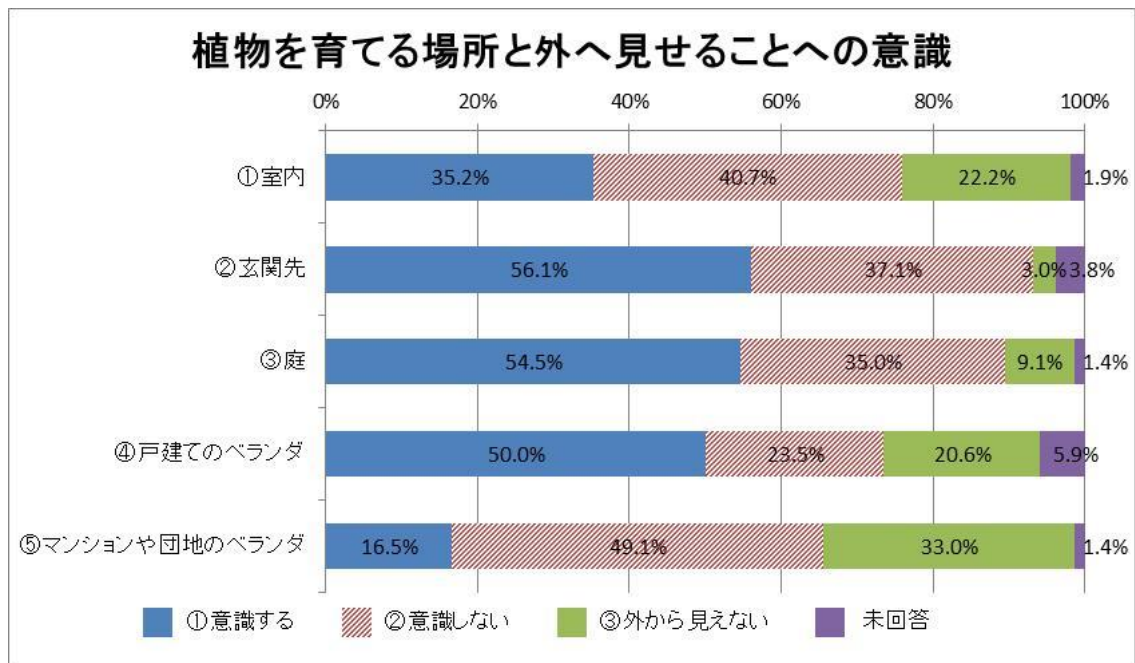
	選択数
①室内	162
②玄関先	132
③庭	143
④戸建てのベランダ	34
⑤マンションや団地のベランダ	212
未回答	13
回答者数	490人

## 問 20 植物を育てるときに外に見せることを意識するか

植物を外に対して見せることを意識するかについては、「意識しない」と回答する割合が43%で、「意識する」の33%を上回っている。室内やマンションのベランダなどで「外から見えない」という回答も20%となっている。



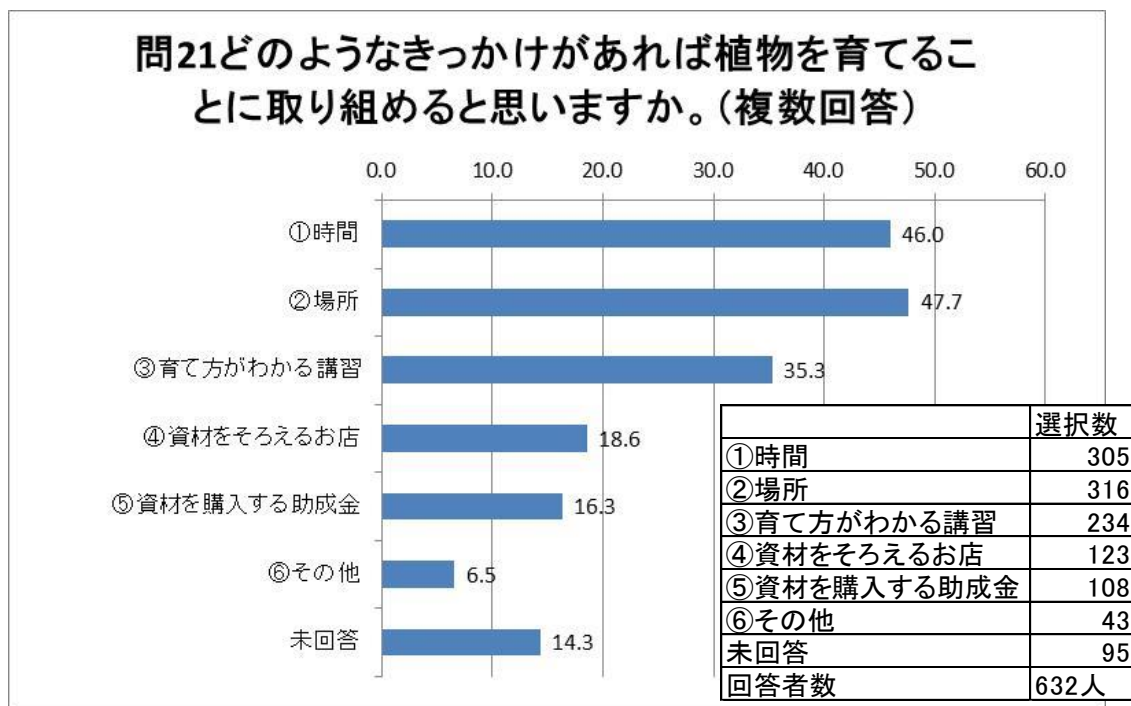
植物を育てている場所ごとに見ると、「玄関先」や「庭」、「戸建てのベランダ」では半数以上が「意識する」と回答している。一方で、「マンションや団地のベランダ」では半数近くは「意識しない」と回答している。



問 21 は、問 18 で「育てている」「育てていないが興味はある」と回答した方に回答いただいた。(ただし、問 18 で「育てていない」と回答、または未回答の方についても、回答されている方は集計に含めている)

### 問 21 どのようなきっかけがあれば植物を育てられるか

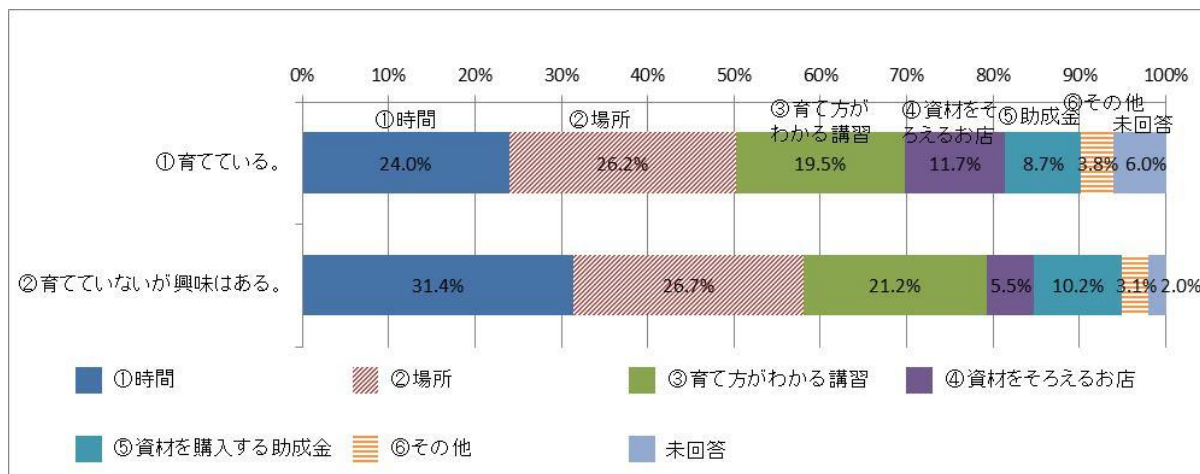
植物を育てるためのきっかけとして、「時間」(46%)、「場所」(47.7%)を挙げる人が最も多くなっている。次いで、育て方がわかる講習(35.3%)となっている。



その他に具体的にあげられた主なもの

「心のゆとり」、「花や緑への関心」、「初心者でも取り組める安価な栽培セット」

問 18 で「育てている」人と、「育てていないが興味がある」人の回答を比較すると、育てていない人は、「時間」を選択する割合が特に高くなっており、「資材をそろえるお店」を選択する割合は低くなっている。





## 問 22 市内の公園やみどりについての自由意見

回答いただいたご意見を細分化し、分類した結果は以下の通り。

回答者数 345 人 ご意見数 402 件

ご意見分類	件数
現状満足、賞賛のご意見	76
公園の樹木や草花の維持管理等に関するご意見 (除草回数を増やしてほしい。花や木を植えてほしい。樹名板の設置 等)	57
遊具やトイレ、ごみ箱、照明等の公園の施設、整備に関するご意見	54
理想とする、あれば良いと思う公園のイメージについて (安心・安全な、みんなが集える、花がたくさんある、きれいな、等)	32
市内のみどりを維持、増やしてほしい	26
道路や歩道の樹木・草花の維持管理に関するご意見	21
公園利用者のマナーに関するご意見	20
ボール遊びのできる場所の整備に関するご意見 (ネットの設置等遊べる場所の確保、禁止ではないルールづくり 等)	14
ボランティアの活用に関するご意見 (ボランティアに頼りすぎ、地域組織を活用すべき 等)	10
イベントに関するご意見 (PR 不足、イベントを増やしてほしい 等)	10
公園の利用ルールに関するご意見 (ポイ捨て等禁止看板設置、分煙もしくは禁煙の表示 等)	8
公園の害虫や鳥害、野良猫に関するご意見	8
花とみどりの相談センターに関するご意見 (PR 不足、利用しづらい、公民館講座との連携 等)	7
公園の増設に関するご意見	6
家庭園芸に関するご意見 (土の処分に困っている 等)	5
利用されていない、利用しづらい公園の対応を求めらるご意見 (防犯上の問題、見守りの仕組み 等)	4
みどりの助成に関するご意見(個人やマンションへの助成充実)	3
ご自身の清掃活動について	2
公園に対するその他のご意見(日影がない、商業施設不要、等)	14
その他のご意見(私有地に関するご意見 環境施策について 等)	25

## 参考資料

- アンケート調査票

## 吹田市の公園とみどりに関するアンケートへのご協力をお願い

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

市民の皆様には、平素より本市公園行政の推進にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、吹田市では、「心がやすらぎ、人と地域と自然を育むみどりの都市<sup>まち</sup>すいた」を基本理念として、豊かなみどりの環境づくりに取り組んでいます。

このたび、市民のみなさんに公園やみどりについてのお考えをお聞きして、公園管理の質の向上や、みどりを広めるための施策に役立てようと考えています。

**8月31日(木)までに、同封の返信用封筒（切手不要）にて、ご返送ください。**

お忙しい中お手数をおかけしますが、アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

平成 29 年（2017 年） 8 月

吹田市土木部公園みどり室

### アンケートの概要

対象 市内にお住まいの方（無作為抽出）2,000 人

実施 吹田市土木部公園みどり室

集計 吹田市花とみどりの情報センター

結果 いただいた回答は、吹田市個人情報保護条例に基づき保護するとともに、公園とみどりの施策にのみ利用いたします。また、個別の回答内容がわからないよう集計した形で、市のホームページなどで公表いたします。

### 問合せ先

吹田市土木部公園みどり室

吹田市佐竹台 1 丁目 6 番 1 号 （電話 06-6834-5364）

### 返送先

吹田市千里花とみどりの情報センター

565-87902 吹田市津雲台 1 丁目 2 番 1 号

千里ニュータウンプラザ内

# アンケート調査票

回答は、該当する項目に○印をつけてください。また（ ）内には具体的にご記入ください。

## 公園の利用実態について

あなたが普段もっとも利用している公園（ただし万博公園は除きます。）についてお聞かせください。

問1 あなたは普段どれくらい公園を利用しますか。どちらかに○印をつけてください。

- ①毎日 ②週に数回（2～6回） ③週に1回 ④月に数回 ⑤年に数回  
⑥利用しない ⇒ 問8にお進みください。

問2 普段利用する公園はどれくらいの大きさですか。あてはまるものに○印をつけてください。  
公園の名称がわかればあわせてご記入ください。

- ① 小さい（砂場や小さなすべり台などの遊具があるくらいの広さ）  
② 中くらい（いくつかの遊具に加えて広場があり、走り回れるくらいの広さ）  
③ 大きい（ジョギングに利用できるくらいの広さ）

▶ 利用している公園の名称がわかれば下に記入してください（通称名でもかまいません）

名称（ ）

問3 その公園をもっとも利用する理由としてあてはまるものすべてに○印をつけてください。

- ①近い ②緑が多い ③広い ④きれい ⑤遊具や子供の遊び場が充実している  
⑥静かで落ち着ける ⑦ベンチ等がありゆっくりくつろげる  
⑧その他（ ）

問4 その公園で何をして過ごしますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- ①休憩 ②散歩 ③自然観察 ④レクリエーション ⑤スポーツ・遊具遊び ⑥地域行事  
⑦待ち合わせ・通り抜け ⑧その他（ ）

## 公園の維持管理の状況について

問5 普段利用する公園の以下のそれぞれの項目について、あてはまるものに○印をつけてください。

項目	評価				
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
樹木がよく手入れされている	1	2	3	4	5
草刈りがきちんと行われている	1	2	3	4	5
遊具やベンチ、砂場がきちんと 手入れされている	1	2	3	4	5
トイレが清潔で使いやすい	1	2	3	4	5

## 公園のルールについて

問6 公園を利用しているとき、他の利用者の行為で危険や迷惑と感じたことはありますか。どちらかに○印をつけてください。

①ある	②ない
↳ それはどのような行為ですか。 記入欄	

問7 近年、公園の利用について危険な行為や迷惑な行為が多くなってきています。一方で、規制が増えることにより子どもの遊びが制限されることもあります。公園の利用にあたりマナーに頼らず明確なルール（禁止事項）が必要だと思いますか。あてはまるものに○印をつけてください。

①そう思う	②どちらかといえばそう思う	③どちらとも言えない
④どちらかというともう思わない	⑤そう思わない	

## 公園に対するニーズ

問8 あなたのご自宅の周りには、公園や緑地などのみどりが多くあると感じますか。あてはまるものに○印をつけてください。

①そう思う	②どちらかといえばそう思う	③どちらとも言えない
④どちらかというともう思わない	⑤そう思わない	

問9 あなたのご自宅の周辺にどのような公園があればよいと思いますか。あてはまるものを3つまで選び○印をつけてください。

①花や緑がたくさんある公園	②静かで落ち着いた公園	③様々な遊具がある公園
④子供を安心して遊ばせられる公園	⑤イベントが開催される公園	⑥防災機能が充実した公園
⑦噴水やせせらぎがある公園	⑧スポーツや健康づくりに取り組める公園	
⑨カフェやコンビニがある公園	⑩生き物がいて自然がある公園	

問10 あなたが利用している公園があればよいと思う施設は何ですか。自由にご記入ください。

記入欄	※複数の回答も可能です。記入例（遊具、ベンチ、砂場、・・・）
( )	

## 緑化のための助成制度について

問11 吹田市では、みどりの協定や生垣緑化などの助成制度がありますが、知っていますか。あてはまるものに○印をつけてください。

項目	回答	利用したことがある	知っている	知らないが関心がある	知らない 特に関心はない
みどりの協定※1		1	2	3	4
生垣助成※2		1	2	3	4

※1 住宅などの道路に接する部分に市から支給するプランターなどを置いて緑化する制度

※2 道路に面して生垣をつくる場合に助成金を出したり、つたの苗や花の種を支給する制度

## みどりのボランティア制度について

問12 吹田市では、公園などで花壇の管理や清掃を行うボランティアを支援する制度がありますが、知っていますか。どちらかに○印をつけてください。

- ①知っている ②知らない

問13 あなたはこのようなボランティア活動に参加したいと思いませんか。あてはまるものに○印をつけてください。

- ①参加したい ②どちらかといえば参加したい ③興味がない ④わからない

問14 公園や緑地などに関してどのようなボランティア活動であれば参加してみたいと思いませんか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- ①花壇の花の植付けや水やり ②ごみや落ち葉の清掃 ③草抜きや除草 ④遊具などの安全点検  
⑤子どもの見守り ⑥自然観察 ⑦樹木の見守り ⑧その他（ ）

## みどりのイベントについて

問15 吹田市では、みどりに親しみ、育み、守ることを目的として公園や緑地でみどりの普及やふれあい、保全の啓発に関するイベントを毎年開催しています。以下のそれぞれのイベントについて、あてはまるものに○印をつけてください。

項目 \ 回答	参加したことがある	知っているが参加したことはない	知らないが関心がある	知らない特に関心はない
たけのこ掘り	1	2	3	4
千里の竹あかり	1	2	3	4
花と緑のフェア	1	2	3	4

## 花とみどりの情報センターについて

江坂公園と南千里駅前にある「花とみどりの情報センター」では、園芸相談や各種講座、みどりのまちづくりに関する情報発信をしています。

問16 花とみどりの情報センターを知っていますか。あてはまるものに○印を付けてください。

- ①行ったことがある ②知っているが行ったことはない ③知らない

問17 花とみどりの情報センターでの取り組みを知っていますか。以下の項目についてそれぞれあてはまるものに○印を付けてください。

項目 \ 回答	利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らないが関心がある	知らない特に関心はない
園芸相談 (電話や窓口で相談を受けています。)	1	2	3	4
講習会 (テーマを決めて開催しています。)	1	2	3	4
出張講習会 (自治会などの相談に応じています。)	1	2	3	4
展示会・イベント (テーマごとの展示などを行います。)	1	2	3	4



## 花とみどりに対する意識

問18 あなたは普段、自宅で植物を育てていますか。あてはまるものに○印をつけてください。

- ①育てている。 ②育てていないが興味はある。⇒問21へお進みください。  
③育てていないし特に興味はない。⇒問22へお進みください。

問19 植物を育てている場所はどこですか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- ①室内 ②玄関先 ③庭 ④戸建てのベランダ ⑤マンションや団地のベランダ

問20 花などの植物を育てるとき、自宅の外に対して見せることを意識しますか。  
あてはまるものに○印をつけてください。

- ①意識する ②意識しない ③外から見えない

問21 どのようなきっかけがあれば植物を育てることに取り組めるとおもいますか。  
あてはまるものすべてに○印をつけてください

- ①時間 ②場所 ③育て方がわかる講習 ④資材をそろえるお店  
⑤資材を購入する助成金 ⑥その他 ( )

## 公園やみどり全般に対する自由意見

問22 市内の公園やみどりについて、ご意見があればご自由にご記入ください。

## 回答者属性

最後に、あなたのことについてお聞かせください。

問23 あなたの年齢について、あてはまるものに○印をつけてください。

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代 ⑧80代

問24 お住まいの町名をお書きください。(丁目、番地は不要です。例:佐竹台)

町名 ( )

アンケートは以上です。  
同封の返信用封筒(切手不要)でご返送ください。  
ご協力ありがとうございました。

平成 30 年（2018 年） 3 月  
吹田市 土木部 公園みどり室  
吹田市千里花とみどりの情報センター